

普及活動情勢報告

情勢報告（平成28年1月分）

須崎農業振興センター高南農業改良普及所

第2回 新規就農者研修会



12月25日、JA四万十興津支所2階で、第2回新規就農者研修会を開催しました。今回は6名の方が集まりました。普及所がミョウガとピーマンの基本的な生理を説明し、JAは流通販売の仕組み等について説明しました。参加者は熱心に資料を見詰め、質問もいくつかありました。

普及所は今後も研修会を通じて基本的な知識を提供していく予定です。

地域営農を考える第2回世話人会



1月18日、将来にわたり営農を継続するためには集落単位より広域の組織化が必要との思いのもと、普及所の呼びかけにより仁井田地区内の4集落12人の世話人が集まり、地域営農について話し合いました。

普及所の進行のもと、地域営農の方向や考え方等について意見を出し合い、仁井田みらい会議の農業部会とすることやスケジュール等を決めました。

当面は、先進事例の研修などを行いながら意見交換を重ね、次年度に任意組織を立ち上げる方向で進めていくことになりました。

ニラ部会目慣らし・現地検討会



1月21日、ニラ部会の目慣らし・現地検討会が開催され、農家16戸が参加し、熱心に検討されました。

初めに、JA出荷場で目慣らしによる出荷規格及び品質を確認しました。品質については、厳寒期の寒さにより草丈の短いものや葉先のイタミのあるものが見られました。

現地検討会では、炭酸ガス施用及びLED電照栽培ほ場の生育状況を確認しました。普及所からは、環境測定データを基に温湿度管理や炭酸ガス濃度の推移等について情報提供しました。

今後もJAと連携し、農家の栽培技術及び環境制御技術の向上に向けて支援を行っていきます。

郷土料理づくり研修会



1月23日、6次産業化普及活動推進事業の一環として、郷土料理づくり研修会を十和の台所で開催しました。（株）十和おかみさん市の後継者育成を目的に地域の若い女性に参加を呼び掛け、当日は4名の参加がありました。

おかみさん市の会員が講師となり、おかみさん市バイキングでも人気の椎茸のたたきや散らし寿司などを一緒に作り、交流することで、おかみさん市の取り組みを知ってもらう良い機会になりました。おかみさん市では、今後も若い世代との交流を継続してやっていきたい意向があり、普及所は取り組みへの支援を行います。

第7回法人向け研修会



1月19日、JA四万十営農センターにおいて、3法人から会計担当者が参加し、決算等に向けた研修会を開催しました。

普及所からは、給与の支払いがある場合や、補助事業による機械・施設の購入がある場合の仕分けや事務処理（契約書作成の必要性等）等について情報提供を行い、JA担当者とともに、決算書作成を支援しました。

引き続き、総会開催等の27事業年度の締め作業について支援を行います。